

**ポイント②**  
怒ってしまう理由や基準を親の中ではっきりさせる

問題なのは、部屋を散らかすことではなく、片付けないこと。「部屋が片付いていないから、イライラしてしまう」「部屋を散らかすこと自体は悪いことじゃない」と、親自身の気持ちや考えをはっきりさせましょう。

**ポイント①**  
散らかすことは悪いことではない

部屋を散らかすこと自体は悪いことではありません。子どもなりに探求したり実験をしたりしている可能性があります。それが将来役に立つ日が来るかもしれません。子どもの好奇心をぜひ大切にしましょう。

**ポイント④**  
最初から完璧を求めない

子どもなりにがんばっても、きちんと片付けられないこともあります。「がんばって片付けてくれたんだね」「次はこもできるのもっといいね!」と努力は認めつつも、次に気をつけてほしい点を伝えましょう。

**ポイント③**  
いつまでにどうなっていればよいか、基準を子どもに伝える

「夕食前までに部屋が片付いていればいいな」と基準を決めたら、「夕食前までに部屋が片付いていれば叱らないよ」「片付けることを約束してくれるなら、部屋を自由に使っているよ」と子どもに伝えましょう。

こんなに散らかして!  
さっさと片付けなさい!



毒舌ワード4



こう言えばOK!

毎日夕食前には  
お部屋をきれいにしようね



応援ワード

